

## 子どもクラブ親子教室

### ～親子で運動遊び「スポーツ鬼ごっこ」～開催

第1回子どもクラブ親子教室『～親子で運動遊び「スポーツ鬼ごっこ」～』が、6月4日に亀岡サッカー場で行われ、親子21組が参加しました。

東村山市スポーツ鬼ごっこ愛好会の三輪耕太氏を講師にスポーツ鬼ごっこや背中タッチ鬼、じゃんけん鬼など様々な種類の鬼ごっこを行い、親子で体を動かしながら絆を深めました。

参加した子どもたちは、「とても楽しかった。学校でもやってみたい」と話しました。また保護者の方は、「普段接する機会があまりない他地区の方と話せたり、コミュニケーションがとれたりして良かった」と話し、子育て世代の交流の場にもなりました。



▲親子一緒に鬼ごっこを楽しみました

## 1人で抱え込まない子育てを

### かるがもクラブが開講しました



▲渡部和子さんから幼児期の歯の大切さについて話を聞く参加者

かるがもクラブが6月10日に保健福祉センターで開催され、3組の親子が参加しました。

増田保健福祉課長は「かるがもクラブを子育て世代や地域の方との交流や相談の場として活用していただき、1人で考え込まずに子育てをしてほしい」とあいさつをしました。

その後、渡部和子さんを講師に幼児のおやつを取り方や歯の磨き方などについての講話が行われ、参加者は幼児期の歯の大切さを確認しました。

講話の後には、歯並びのことや日頃気になっていたことを気軽に相談したり意見交換し、和やかな雰囲気の活動となりました。

## 友達と切磋琢磨する

### 心志塾「テスト前勉強合宿」開催

只見町の公営塾「心志塾（しんしじゅく）」は、6月11日から12日に、只見高校生を対象とした勉強合宿を森林の分校ふざわで開催しました。

今回の勉強合宿は心志塾初の試みで、生徒同士で勉強を教え合ったり、合宿という普段とは違う環境で集中力を高めたりしながら、学力の向上を図ることを目的に開かれました。

参加した生徒は「友達と教え合いをすることで理解度を深めることができました。また目の前に勉強している皆がいることで、1人の時よりも集中することができました」と話しました。



▲友達や先輩、後輩と一緒にテスト勉強に励みました

## 只見町の大自然を楽しむ 只見四名山 山開き

只見四名山の山開きが行われました。(要害山5月8日、蒲生岳6月5日、会津朝日岳6月12日、浅草岳6月26日)

新型コロナウイルス感染症防止の観点から、令和2年度と3年度の山開きは中止となっていたため、3年ぶりの山開きとなりました。

また山開き後から、只見四名山と癒しの森・恵みの森の登山者には、登山記念バッジの配布を行っています。ぜひお受け取り下さい。(配布場所：只見町インフォメーションセンター…6か所分全て、いわなの里…会津朝日岳、森林の分校ふざわ…癒しの森・恵みの森)



▲要害山の山開きの様子

## 第30回福島県ジュニア空手道選手権大会

### かなと 三瓶叶翔さん 中学男子1年の部 優勝



▲県大会優勝の報告をした三瓶叶翔さん

三瓶叶翔さん(只見中1年)が町長室を訪れ、「第30回福島県ジュニア空手道選手権大会」の中学1年の部で優勝したこと、また7月24日開催予定の「カラテドリームフェスティバル2022全国大会」に福島県代表として参加することを渡部町長に報告しました。

叶翔さんは「お世話になっている人への恩返しを県大会優勝という形にすることができて嬉しかった」と話しました。

また、叶翔さんが所属する日本空手道神居塾の只見同好会では会員を募集中です。興味のある方は、以下までご連絡ください。

問合せ：TEL 090-8842-5770

(只見同好会責任者：三瓶)

## スマートフォンで素敵な写真を撮る 「カンタン商品撮影教室」開催

食べ物やインターネットフリーマーケットの出品物などスマートフォンでもキレイに撮影するための技術が学べる「カンタン商品撮影教室」が、6月16日に開かれました。

地域活性化企業人FUNKY FILMSの西嶋良さんが講師を務め、参加者は「良い写真」の見分け方や「良い写真」を撮るための撮影方法などについて学びました。

参加者は「少しコツを意識するだけで、こんなに見映えが良くなることに驚きました。写真を撮るのが楽しくなりました」と話しました。



▲実際に撮影を行い、「良い写真」の撮り方を体験しました

## 「なんでもチャレンジ隊」開講

# 「分校の庭で遊びつくせ！缶蹴り+鬼ごっこ」

令和4年度「なんでもチャレンジ隊」が6月19日に開講し、チャレンジ隊6人が森林の分校ふざわで開かれた「分校の庭で遊びつくせ！缶蹴り+鬼ごっこ」に参加しました。

イベントは、チャレンジ隊の他、朝日小学校や明和小学校、南会津町の子ども達、宇都宮大学の学生も参加し、地区や年齢の壁を越えて缶蹴りや鬼ごっこを楽しみました。

休憩時間にも、バレーボールやサッカーをして遊ぶ姿がみられ、子どもたちの交流の場にもなりました。



▲最後には参加者で記念撮影をしました

## 只見中 中学生記者が書く SDGs コラム

最終回

# SDGs委員長となって取り組みたいこと

SDGs委員長 3年 吉津 就



ESDで只見中学校が知られるようになったのは、地域の方と協力しながら同じ方向を向いて活動したからだと思います。これからも、地域の方と一緒に活動して行ければ良いと思います。

さて、今只見中で取り組んでいることの一つに「Pet Free Monday (ペット フリー マンデー)」があります。以前、このコーナーで前委員長の佐藤さんから紹介していただいたのですが、一週間のうちで月曜日にペットボトル飲料を控えようというものです。これを中学生が行っただけでは十分ではなく、その家族や先生方にも取り組んでもらえるように冷蔵庫に貼り付けることができるマグネットを作りました。使い方としては、月曜日もしくは日曜日の夜から冷蔵庫にこのマグネットを貼り、家族全員で取り組みれば消費量は抑えられるのです。全く使わないのは不便ですが、使わない日を設けることで地球環境を考える日にしていただけると願いを込めました。先月このマグネットができあがり、全校生徒と先生方にお配りしたところです。この作成費用は、以前から新聞紙レジ袋の活動に対して、ご寄付いただいたものなどを利用させていただいています。いずれは只見町全戸に、そして只見川流域の家庭にマグネットを配り、山あいからのプラゴミ削減を目指したいと思います。自然首都只見から、はじめの一歩を一緒に踏み出しましょう！

